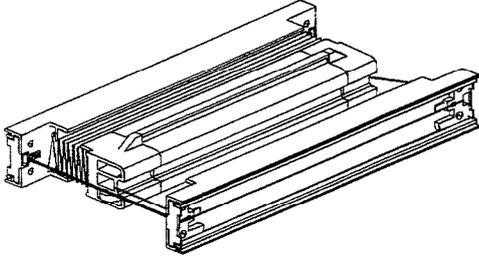
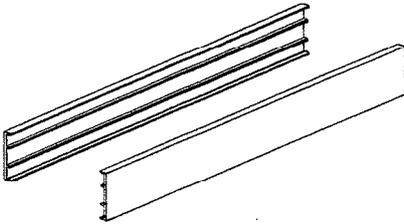
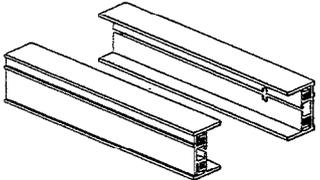
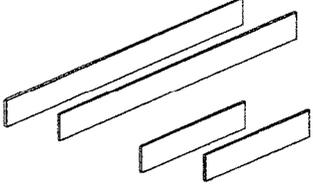
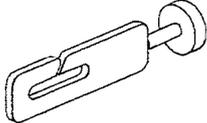
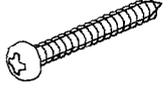


●この度は本製品をご採用いただき誠にありがとうございます。本説明書の指示に従い取付けを行なってください。

■ 部品の確認 (梱包内の部品点数をお確かめください。)

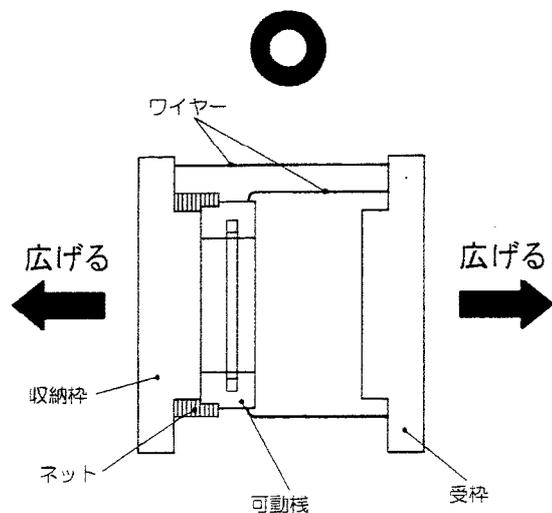
		
<p>網戸本体 1セット</p>	<p>縦枠カバー 2本</p>	<p>上下枠 2本</p>
 <p>縦出し窓用 カムラッチハンドル仕様 4本 グレモンハンドル仕様 2本 とり出し窓・テラス・勝手口用 2本 出窓用 なし</p>		 <p>φ3.5×25</p>
<p>スペーサー</p>	<p>スライドフック 4ヶ</p>	<p>ナベタッピンネジ 8本</p>

① ワイヤの確認

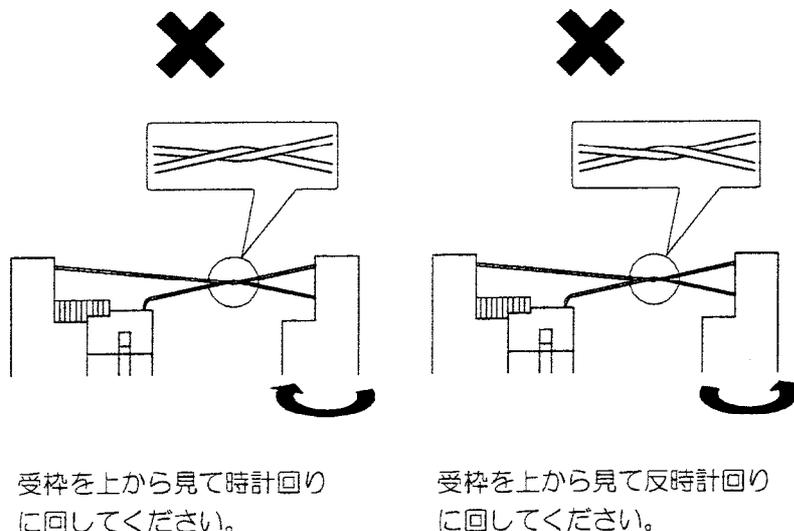
1. 網戸本体の組立て前に、ワイヤーが正しい状態にあるかを収納枠と受枠を左右に広げて確認してください。

※ワイヤーがからまった状態のまま組立を行うと正常に作動しません。

ワイヤーの正しい状態

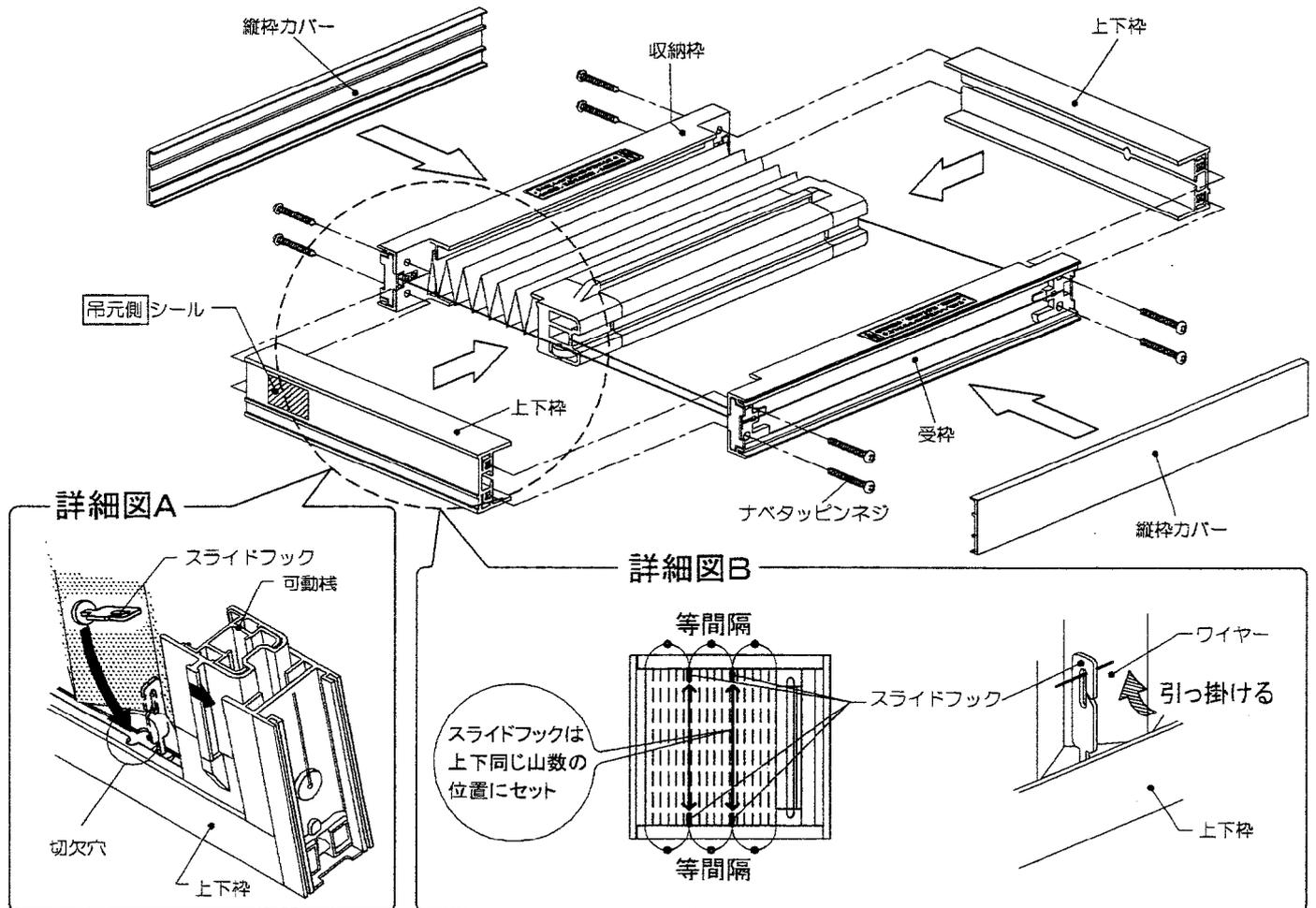


ワイヤーのからまった状態



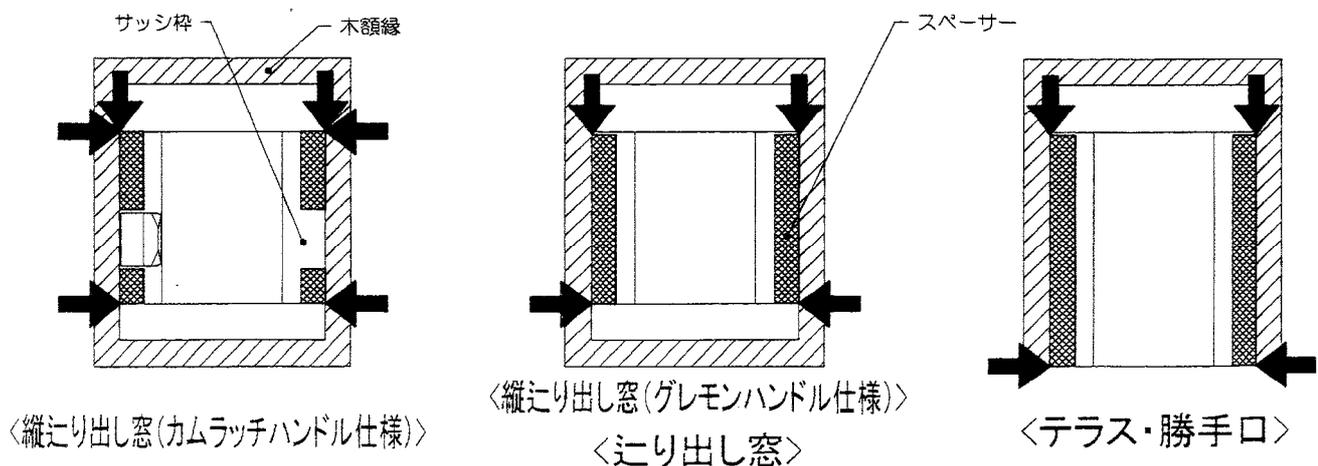
② 組立手順

1. 上下枠の裏面に貼ってある吊元側のシールが収納枠側にくるように枠組みし、組立用ビスで固定します。
※収納枠・受枠と上下枠に貼ってある両面テープが同一面上になるようにしてください。
2. 可動棧を上下枠の切欠穴を通り過ぎるまで引き出し、スライドフック（上下各2ヶ）を切欠穴に差し込みます。
(詳細図A)
3. 等間隔になるようにスライドフックを移動させ、ネットを貫通している上下のワイヤーを引っ掛けます。(詳細図B)
4. 収納枠と受枠の側面に縦枠カバーをはめ込みます。



③ スペーサーの貼り付け ※出窓タイプには、必要ありません。

スペーサーの両面テープのリケイ紙をはがし、下図の矢印部分をそろえてサッシ枠に貼り付けます。



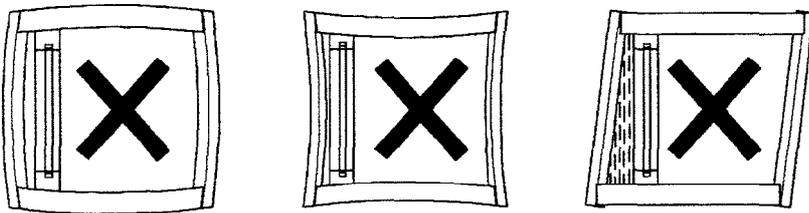
4 網戸の取付

※テラス・勝手口タイプの取付けの際に、ガードレール・杵摺(共にオプション)をご使用される場合は、オプションの取付説明書と合わせてご覧ください。

1. 使い勝手に応じて網戸の吊り元を決定してください。
2. 両面テープのリケイ紙をはがし、「参考納まり図」を参考にサッシ枠に取付けてください。
3. 収納枠・受枠の逆さに貼られている **お願いシール** はがしてください。

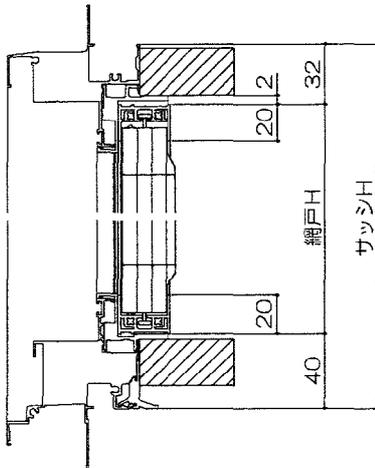
※サッシ枠の両面テープ貼付け面は、油や汚れなどをよく拭き取ってください。

※下図のような取付けはしないでください。開閉に支障をきたします。

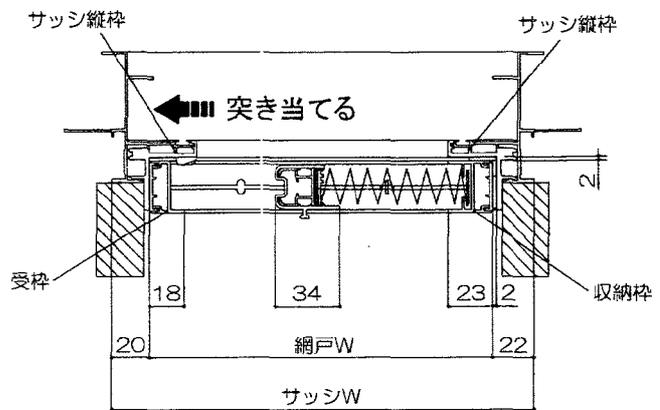


参考納まり図

受枠をサッシ縦枠に合わせて貼付けてください。

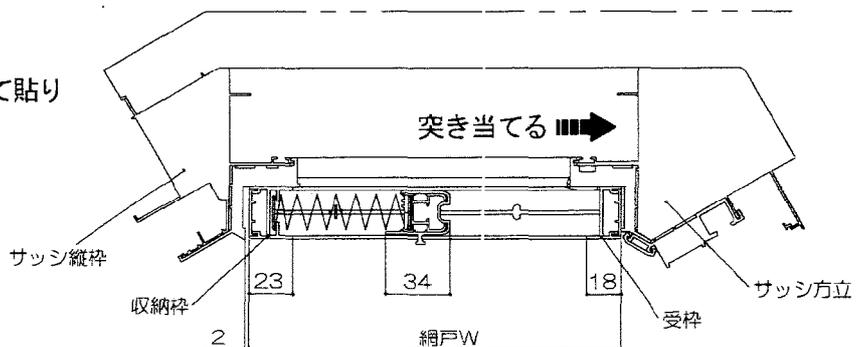


【縦断面図】



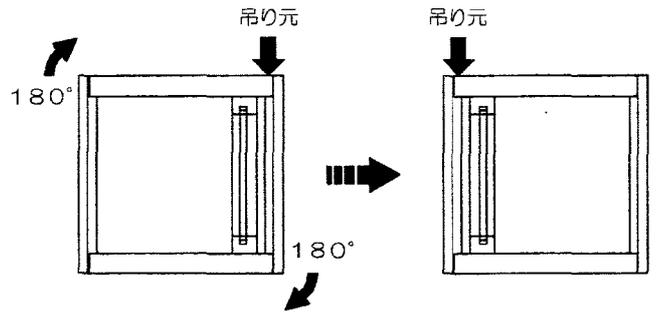
【横断面図】

※出窓の場合は、受枠を方立に合わせて貼り付けてください。



【横断面図: 台形出窓】

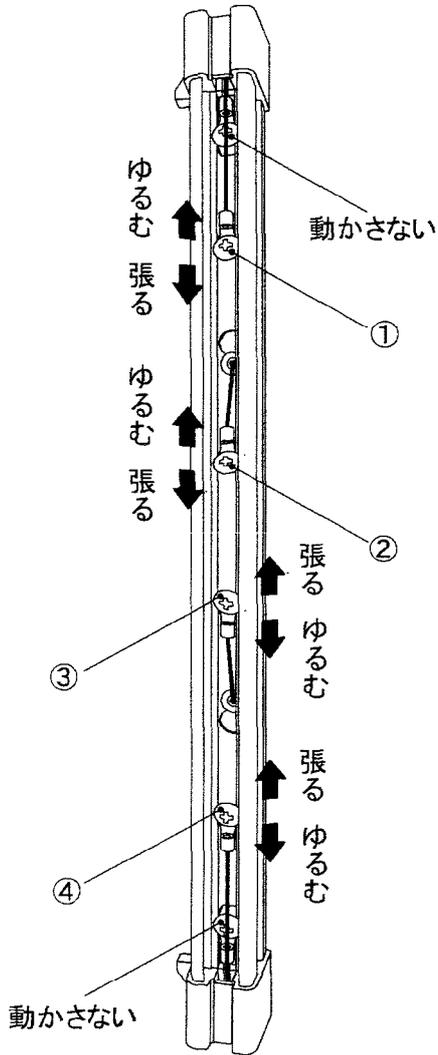
網戸吊り元の変更



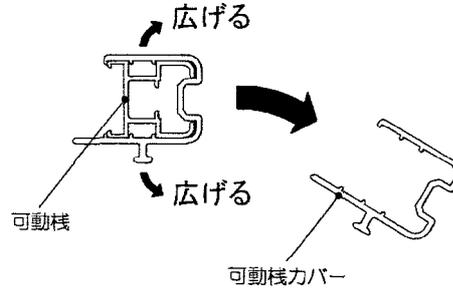
※吊り元の変更は、網戸の上下を反転して行います。

5 ワイヤーの調整

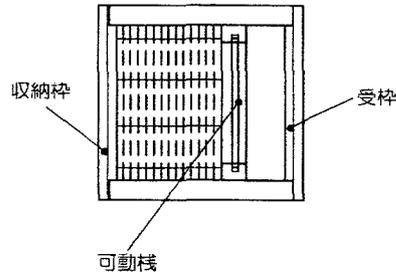
取付完了後、数回開閉してもスムーズに作動しない場合は、ワイヤーの調整を行ってください。



1. 可動棧より可動棧カバーを図のように広げて取り外します。



2. 可動棧に固定してある調整ネジを、下記の各状況に応じて位置を移動させて調整します。



【開閉が重い場合】

①～④のネジをゆるむ方向に少しずらして固定します。

【受枠と可動棧に隙間ができる場合】

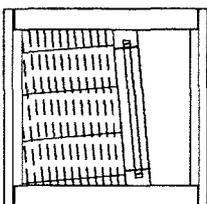
可動棧を受枠に合わせても、可動棧が収納枠側に引き戻されてすぐ隙間が生じてしまう時には、①～④のネジを張る方向に移動して固定します。

【可動棧にソリができる場合】

②・③のネジをゆるむ方向に動かし固定します。

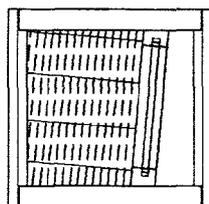
【可動棧が斜めになる場合】

①～④のネジをいったんゆるめて、①・④のネジを下記のケースに合わせて調整します。
②・③のネジは①・④のネジの調整後に軽く張る方向に動かし固定します。



ケースⅠ

①をゆるめて④を張る



ケースⅡ

④をゆるめて①を張る

